

## 横浜・都筑区などと連携

# 東京都市大、保育士育成

東京都市大学人間科学部と横浜市都筑区、同区内で認可保育所を設置する12社会福祉法人は、保育士の育成や保育の調査・研究で連携協定を結んだ。同学部児童学科の学生の実習、就業体験（インターンシップ）や、保育学、児童学の調査・研究を行う。保育士の確保は各地で問題になっており、都筑区は個別の保育園任せではなく、行政の手だてが必要だと判断した。

保育士育成では学生の

実習、インターンシップ、保育所でのアルバイトを実施。大学が企画し学生を派遣、社会福祉法

人が学生の受け入れと指導をする。調査・研究は大学が企画し実施するのに、社会福祉法人が協力

する。いずれも全体の連携の調整を区が担当する。協定期間は2013年3月末までの1年間だが、1年ずつの延長可能としている。

横浜市は待機児童の解消を重点項目にし保育所整備を進めている。保育士確保も行政の役割の一つと判断した都筑区は、区内にキャンパスを持つ同大環境情報学部と連携協定を10年度に結んでいことから、今回の関係に発展させた。